

## 北陸鉄道松金線廃線跡を訪ね歩いて感じたこと

旧白菊町駅跡から始まった今回の旅、駅舎の位置から、ホームへの階段の場所まで、旧石川線の痕跡を探しつつ、カーブのあった場所の民家との境のブロック塀を探ったり、江ノ電の沿線のように、線路跡がそのまま道路になって、高低差がそのまま残り、昔はいかにも線路を歩いていた？風情を感じられる場所もありました。野町の駅前では旧市電がそのまま松金線のホームであったこと、「いま流行の LRT が郊外から市内まで直接乗り入れるような事が、大正時代にはもう金沢に存在していた事は奇跡だ」などと感心する人までいました。

野町から旧松金線は用水に沿って二万堂付近の旧南端国道付近にほぼ真っ直ぐに伸びていました。現在も道路として残り、昔田んぼだった周囲は住宅で埋められています。押野付近で石川線と合流、野々市駅手前でまた別れ、旧松金線専用プラットフォーム跡が少し残っていました。昔の北国街道沿いに最初に走ったとされる馬車鉄道。そのルートは現代の国道や、旧国道を結びながら、橋梁の基礎等にその痕跡をかすかに残していました。旧松任にも馬車鉄道の石碑が有りましたが、道路の拡幅等で民家の軒先に移動され、昔の線路跡を覚えている古老も少なくなりました。

野々市喜多家で行われた放送大学の講演会を聞いた後、野々市のバス停でバスを待っていましたが、バス停には屋根もなくベンチがあるだけ、8号線バイパスは、無数の車が排気ガスと騒音を撒き散らし、通り抜けています。少し待っていると老夫婦が現れベンチを譲りました。バスは少し遅れて到着、乗客は皆無でした。しかし驚いたのは運転手の案内、日常の会話のように老夫婦とマイクを通してずっと喋る続けるのです。「今日は三連休で観光客が多く、都心部は他県から来た自家用車で大渋滞、1時間も遅れた」とか、「このバスはこの後金沢駅発の白峰行きの最終バスになるので、今晚は泊まりです」など、最後は降車ベルも押さないのにバス停に停車、老夫婦は降りて行きました。その後もマイクは止まらず、「じいちゃんばあちゃんは、毎日乗るお客さん、お風呂に入るのにわざわざスポーツジムに通っているんです、降りるバス停も分ベルがなくても止まります」有松を過ぎ乗客が増えてくるとやっとマイクは止まりました。しかし多くの観光客が乗車してくると、再び「もうすぐ右手に尾山神社の山門がちょっと見えます。気をつけて見ないと見えませんよ、このステンドグラス、昔は遠く海からも見えたので、灯台替わりになっていたそうな」観光客はみんな山門を注視、「ライトが付いて綺麗」と感嘆の声も上がりました。

いやこんな運転手さんがいると、もう一度金沢に来ようと思う人も増えるのでは？公共交通の最高な営業マンだと感心しました。この日一番の成果でした。

京都と大阪を結ぶ京阪電車も、昔はやはり馬車鉄道からの始まりですが、今でも通勤の足として沿線住民から愛されています。京阪では京都の市内部分を地下鉄にして、道路敷部分は専用軌道として生き残りました。

そこで思いついたのが野町駅前から都心部の香林坊までの延長、LRT化です。石川線をまず野町駅から旧市電のルートで延長、野町の祠付近から犀川大橋までの間を地下鉄化するのです。この間には寺町台地への勾配坂がありますが、地下鉄化するとほぼフラットで犀川大橋前の坂まで結べるのです。途中、野町広小路駅を地下に作ります。（西の茶屋街とフラットレベルで出入り可能です）犀川大橋の上は単線で通過、豎町入口の現在の片町バス停付近に片町駅を新設、香林坊で右折し、現在の四高記念公園の入り口付近に香林坊駅を新設、終着駅とします。しかし将来ここは浅野川線の終着駅にも利用可能になるのです。

実はここでUターンしないで、次に百万石通りを一周する内回りの単線ルートを建設するのです。道路の中央ではなく、バスレーンの車線を使うルートです。LRT路線とバス路線を共有し、自家用車の侵入を禁止すれば現在の国道、市道をそのまま利用して石川線の都心部乗り入れが実現するのです。富山市のセントラムのように都心部を半周し、武蔵からは金沢駅方向に向かいます。もてなしドームの地下広場をそのまま市内電車の終着駅に利用し、右折すればそのまま浅野川線に直結も可能です。石川線はここで折り返し運転、武蔵から香林坊大和前へと一方通行で戻るのです。県庁、金沢港線も乗り入れ可能です。

浅野川線はこの路線をそのまま利用して、武蔵から香林坊、兼六園下、橋場、そして武蔵へとループで戻ります。同じプラットフォームで浅野川線と石川線の乗り換えができますし、ループ線の本数が倍になりますので、金沢駅からループ線間の待ち時間も半減します。片方の路線の遅延があっても、ストップせずカバーできますし、積雪時の安定運行もバス以上に可能です。将来は百万石通りの歩道とLRT、バス共用レーン全部にアーケードをかけ、無積雪都市宣言を目指します。

